

第41回

高知市

都市美 デザイン賞

Kochi City
Scenery Design Award



こころ豊かな景観を創りだすために

令和7年度選考結果

都市美とは・・・

「都市美」というと、造形的に美しい街並みを想像しがちですが、私たちの心に豊かさを与えてくれる自然、人の心づかいとふれあいのある風景も「まちの美しさ」のひとつではないでしょうか。

建築物、街並み、みどりや水辺などの自然環境と歴史、文化、優しさ、親しみなどの快適さを地域に調和させて美しく親しまれる都市景観、個性的で魅力ある都市空間を「都市美」と定義し、それを創造し、再生し、守っていきたいと考えています。

選考を終えて

今年度の都市美デザイン賞への応募総数は10件であり、その内、審査対象物件は9件であった。審査対象物件の内訳としては、住宅建築部門が3件、一般建築部門が5件、街並み・まちづくり部門が一般建築部門と重複した1件であった。今年度の応募物件は、総数が少なかったものの、規模や主要な用途・構造、既存建物の増改築など、それぞれに特徴のある物件が多く、現地調査や審議の場においては、各委員が様々な所感を交えながら熱心で活発な意見交換が行われ、受賞物件の決定まで丁寧な審議が重ねられた。

第一回景観審議会においては、書類や写真による一次審査を行い、住宅部門で1件、一般建築部門では街並み・まちづくり部門と重複応募のものを含めた4件が二次審査の対象として選定された。その後の第二回景観審議会では、出席委員合同による現地調査を実施し、その調査結果を踏まえて二次審査を行った。その結果、一般の方からの他薦で、委員の専門的観点からも細部まで行き届いたデザイン配慮が確認され、街並みに調和しながらも新規性を感じ将来の景観をリードすることが期待される物件が、一般建築部門として入賞となった。

なお、一般建築部門と街並み・まちづくり部門の重複応募であった物件は、時流を捉えた美しさと意欲的な取り組みが高評価で、いずれかの部門での入賞を慎重に時間をかけて検討したが、都市美への寄与の継続性を確認するために、今年度はあえなく見送りとなった。

高知市都市美デザイン賞は、住宅や店舗などの建築物に限らず、橋梁や公園まで様々な工作物も対象としていることから、自薦他薦を問わないたくさんの応募を頂き、高知市における更なる都市美空間の創出や市民への啓発につながっていけばと期待している。

高知市景観審議会 会長 木多 彩子

41st Kochi City Scenery Design Award

主催/高知市



尾崎建設本社ビル

●建築主…尾崎建設株式会社

●設計者…小松建築設計室

●施工者…株式会社 轟組



撮影 石井紀久



評

受賞物件は、古くからの既成市街地の一角に新築された事務所建築で、交通量の多い片側1車線の主道路と後背の住宅街への進入路の北西角地に位置する。建物の南面と東面のデザインが、通行者からはアイストップとして魅力的に目を惹く。長手方向の南面には中空に浮いた張り出しの壁面があり、その壁面にはまるで屋内と繋がっているかのような窓もあり、交通量に比して広くはない通行人目線からは空間に抜けを作り出すと同時に、下から見上げると異空間のような空を切り取ることができる。また、東面は2階から1階へセットバックしており、壁面の色調を整えながらも変化させ、陰影を意図的に強めることで、空間にアクセントと奥行きを与えている。どの角度の街並み背景とも調和する色調と形態を持ちつつも、ここにしか無い新しい都市美を生み出していること、それを際立たせる地表面の色調を明るくしていること、植栽の角や壁面の水切りに工夫を凝らし外観の美しさを保つ仕掛けが随所に確認できることなど、敷地の特性を上手に活かした魅力的な都市景観を創造した好例として高く評価されての入賞となった。

